石垣市字新川奈良佐1695-17・1704-1　海からの高低差（縦断図）

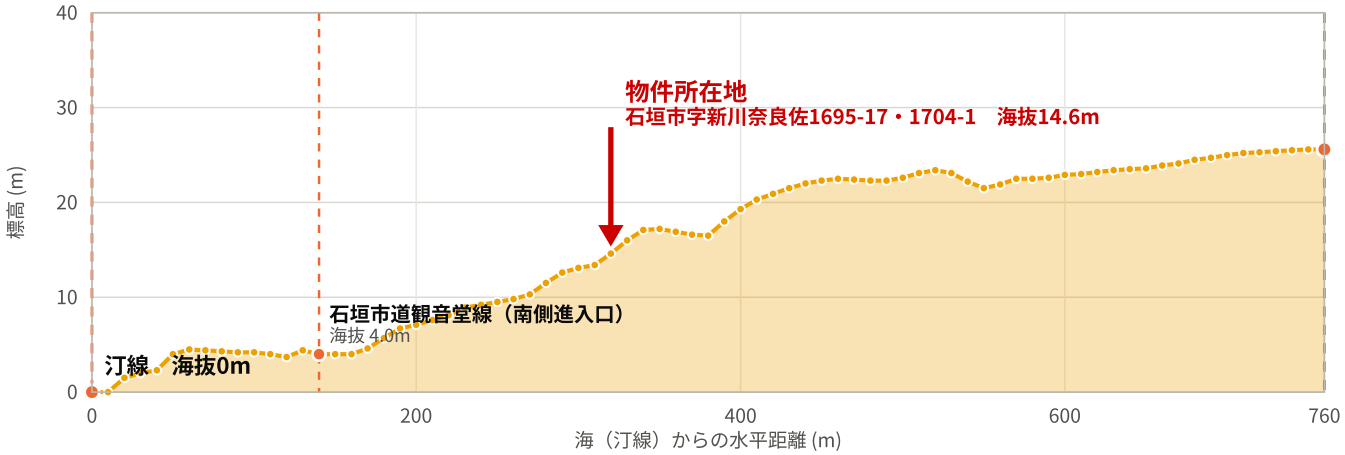
国土地理院 5mメッシュ（レーザ測量）標高データによる　／　2026年11月17日

敷地内（代表点）の海抜
14.6 m
24.361751, 124.120706

敷地奥（北東側）の海抜
25.6 m
断面の終端付近

海（汀線）までの水平距離
約140 m
南側進入口から南西方向

1. 海（汀線）から敷地への縦断図



汀線（海抜0m）から北東へ約61度の方位でまっすぐ内陸へ入る断面です。**赤い下向き矢印が物件の所在地**、橙の破線が**石垣市道観音堂線の南側進入口**。汀線から約140mで道路（海抜4.0m）に達し、そこから**ゆるやかに登り続けて海抜25m前後の高台**になります。急な崖や段差はありません。

2. 断面上の主な地点

地点	汀線からの距離	海抜	備考
汀線（海岸線）	0 m	**0 m**	これより海側は標高データなし（海面）
石垣市道観音堂線（南側進入口）	140 m	4.0 m	幅員約13m・間口約25mで接面
物件所在地（代表点）	320 m	**14.6 m**	24.361751, 124.120706
敷地奥（北東側）	760 m	25.6 m	断面の終端付近

3. 高低差と勾配

区間	水平距離	高低差	平均勾配
汀線 → 市道観音堂線	140 m	＋4.0 m	2.9 %

区間	水平距離	高低差	平均勾配
市道観音堂線 → 物件代表点	180 m	＋10.6 m	5.9 %
汀線 → 物件代表点	320 m	**＋14.6 m**	4.6 %
汀線 → 敷地奥（北東側）	760 m	＋25.6 m	3.4 %

4. 周辺の標高分布

敷地周辺を70m間隔の格子で測った標高です（行＝北から南、列＝西から東）。**南西（海側）が低く、北東へ向かって高くなる**地形で、物件情報の「海側（南側）に向かって緩やかな傾斜地」という記載と一致します。

	西			中央			東
北	18.9	22.5	20.0	25.0	25.8	28.6	31.3
	17.5	13.4	21.5	22.7	23.6	25.5	27.2
	10.6	15.5	17.4	19.3	21.2	20.4	24.2
中央	4.6	10.7	14.1	**19.4**	18.5	21.5	21.8
	4.5	5.3	8.8	10.7	13.9	16.3	15.2
	4.6	4.1	5.0	9.4	11.5	11.0	15.6
南	0.0	3.2	4.2	4.8	5.5	6.5	13.3

単位はm。中心は 24.3616, 124.1203。空欄に相当する南西端はデータなし（海面）です。

読み取れること
敷地は**海抜おおむね10〜26mの高台**にあり、汀線から物件代表点まで水平距離約320mで**14.6m登る**地形です。勾配は全体に 3〜6% 程度とゆるやかで、崖や急斜面はありません。海側（南西）に開けた向きのため、**眺望が抜けやすい地形**といえます。

出典

- 標高：国土地理院　標高API（基盤地図情報 数値標高モデル 5mメッシュ・レーザ測量）　https://cyberjapandata2.gsi.go.jp/general/dem/scripts/getelevation.php
- 所在地の位置：（株）オフィス石垣 売物件情報ページの現地リンク（Google マップ）　http://yaeyamaocean.com/estate/bukken.htm
- 区画形状：石垣市総務部税務課「新川1695-17 付近」航空写真（令和5年度撮影・1/1500）

標高値は数値標高モデルによる地表面の推定値です。断面は直線上の値であり、実際の地盤高・造成計画高は現地測量によりご確認ください。
株式会社オフィス石垣